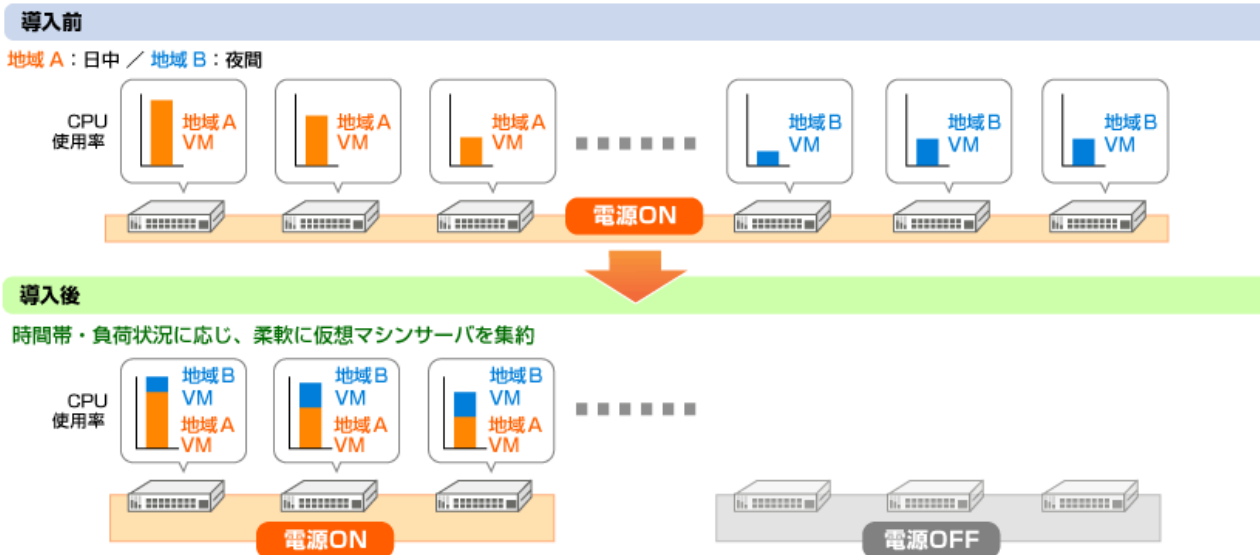


SRC(サービスリソースコントローラ) 環境負荷評価モデル

SRCは、仮想化環境において、システム上に存在するリソースを統合的に管理、有効活用を実現する仮想化プラットフォームです。
負荷の状態に合わせて仮想マシンサーバの集約を行うことにより、サーバリソースの有効活用・使用しないサーバの停止ができ、機器使用量の削減が可能となります。

【評価モデル】

- 時差のある2地域でプラットフォーム(HWリソース)を共有。
- 装置(VM)数: 各15台
- CPU使用率: 日中: 50~70%(平均: 60%) / 夜間: 20~30%(平均: 25%)



【関連特許】

- 申請番号 5520000369：動作している仮想マシンを別の物理リソースプールへ移送することで余剰リソース量を増加／優先度が低い仮想マシンを優先的に移送。
- 申請番号 5520000397：仮想マシンの集約による物理資源の確保。

SRC(サービスリソースコントローラ) 環境負荷評価結果

仮想マシンサーバの集約により、使用しないサーバの停止・機器使用量を減らし、CO2排出量を36.6%削減

